

群馬避難総合対策チーム全体会議（第4回）

議 事 要 旨

1 日 時

令和5年6月12日（月） 10:00～11:30

（県庁舎7階オペレーションルーム及びWEB会議の併用開催）

2 出席者

・市町村防災担当部課(室)

・県関係部課

・外部関係機関

前橋地方气象台、特定非営利活動法人日本防災士会群馬県支部、社会福祉法人群馬県社会福祉協議会

・アドバイザー

金井アドバイザー、阪本アドバイザー

3 議 事

・令和4年度における専門チームの事業報告について

・令和4年度における事業評価・検証について

・令和5年度における推進方針について

・令和5年度における各専門チームの検討課題及びロードマップについて

・避難生活支援リーダー／サポーター研修について

4 議事要旨

出席者からいただいた主な御意見は以下のとおり

・避難総合対策チームにおけるマニュアルの作成や訓練の実施後については、市町村が各自でそれぞれの計画に反映したり訓練を実施したりする流れとなっており、最終的に膨大な量の業務が市町村にのしかかることを危惧している。県内35市町村がすべて同じように実施することは不可能であり、市町村によっては優先順位をつけて実施せざるを得ないところも出てくると思う。

・公助の部分ではうまく仕組みが構築されつつあるが、一方で、県民の意識改革や行動変容については2年経過してもほとんど変わっていないと感じる。県民に対して研修会やYouTube等でメッセージを発信する際には、最優先で伝えるべき事項に絞り込む必要があると思う。

・在宅避難者のフォロー体制について、どの自治体もなかなか構築できていないのが現状であり、今のうちに御検討いただきたい。

・キッチンカーの使い方について、今年2月に地震が起きたトルコでは、大規模拠点で調理を行い、キッチンカーで避難所に配食するという取組を行っていた。日本では避難所における調理を想定してキッチンカーを検討しているところが多いと思うが、それ以外の使い方についても御検討いただければと思う。

以上